

平成 19 年 7 月 30 日

各 位

西日本シティ銀行

## 長崎県下の食品製造業で初！

株式会社丸協食産が「中小企業格付け」『aaa（トリプル・エー）』を取得

当行が取次ぎ紹介業務を行いました、株式会社 丸協食産が、スタンダード・アンド・プアーズによる「日本 SME 格付け」（中小企業格付け）において「aaa（トリプル・エー）」の格付けを長崎県下の食品産業企業で初めて取得されましたのでお知らせいたします。

## 記

## 【取扱内容】

取次ぎサービス	「日本 SME 格付け」（中小企業向け格付けサービス）
サービス提供元	スタンダード・アンド・プアーズ（S & P） 日本リスク・データ・バンク株式会社（RDB）の共同開発サービス
取次ぎ紹介企業	株式会社 丸協食産
取得した格付け	「aaa（トリプル・エー）」 （取得日 平成 19 年 7 月 5 日、最上位の格付け）

## 【格付け取得先の概要】

会 社 名	株式会社 丸協食産
所 在 地	長崎県佐世保市大塔町 2002-10
代 表 者	代表取締役社長 松尾 淳一（マツオ ジュンイチ）
業 種	食品製造業（食肉加工）
設 立	昭和 49 年 5 月 1 日
T E L	0956 - 32 - 2582
(株) 丸協食産 概 要	牛・豚・鶏肉およびバラエティーミートの加工卸 販売先 九州一円、中国・四国・関西地方のスーパー及び百貨店 資本金 47 百万円 社員数 450 名（パート含む） 2005 年「国際品質規格 S Q F 2000」の認定取得
松尾 社 長 の コ メ ン ト	この度、図らずも最高位の「aaa」を取得できたことで、企業信用力のアップ、知名度の向上により、社員が弊社に「安心して働ける会社」としての誇りを持つこと、及び優秀な人材の確保に役立つものであることと大いに期待しているところです。

本件に関するお問合せ先

法人ソリューション部 井上 TEL092 - 476 - 2741

## 参考資料

### 1. 「日本 SME 格付け」サービスの概要及び当行取扱い業務の内容について

世界有数の金融サービスプロバイダーである「スタンダード・アンド・プアーズ（S & P）」と、「日本リスク・データ・バンク株式会社（RDB）」が共同開発したデータベースを基に行う格付けサービスです。

同スキームを使っての中小企業のみを対象とした格付けサービスは、世界でも日本が初めてです。

格付けサービスの対象は、年間売上 10 億円～100 億円の本邦未上場企業です。

（金融業、医療法人、宗教法人などは対象外）

当行は平成 17 年 12 月 8 日から上記サービスの取次ぎ業務を開始しております。

### 2. 「日本 SME 格付け」サービスの評価基準 （7 段階で表示されます。）

日本SME格付けの定義	
aaa	日本の中小企業間の比較において、 <b>債務を履行する能力は極めて高い</b> 。スタンダード&プアーズが付与する日本SME格付けの中で最上位の格付け。
aa	日本の中小企業間の比較において、 <b>債務を履行する能力は非常に高く</b> 、最上位の格付け（aaa）との差は小さい。
a	日本の中小企業間の比較において、 <b>債務を履行する能力は高いが</b> 、上位2つの格付けに比べ、事業環境や経済状況の悪化から <b>やや影響を受けやすい</b> 。
bbb	日本の中小企業間の比較において、 <b>債務を履行する能力は適切であるが</b> 、事業環境や経済状況の悪化によって <b>債務履行能力が低下する可能性がより高い</b> 。
bb	日本の中小企業間の比較において、 <b>債務を履行する能力がやや脆弱である</b> 。事業環境、財務状況、または経済状況の悪化に対して大きな不確実性、脆弱性を有しており、状況によっては <b>債務を期日通りに履行する能力が不十分となる可能性がある</b> 。
b	日本の中小企業間の比較において、 <b>債務を履行する能力が脆弱である</b> 。事業環境、財務状況、または経済状況が悪化した場合には、 <b>債務を履行する能力や意思が損なわれやすい</b> 。
ccc	日本の中小企業間の比較において、 <b>現時点で脆弱であり</b> 、その債務の履行は、良好な事業環境、財務状況、および経済状況に依存している。事業環境、財務状況、または経済状況が悪化した場合には、 <b>債務を履行できない可能性が高い</b> 。

### 3. 「日本 SME 格付け」取得の意義

国際的にも通用する格付けとして、中国・アジア等への海外進出企業や進出予定企業、客観的かつ対外的な信用力を求める企業などにとって、社員モラルアップ 優秀な人材の確保 自社 PR が容易 顧客からの信頼度増加などのメリットが見込まれます。

### 4. 当行の今後の対応

当行は、地域密着型金融の機能強化への取組の中で、取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化を図っていく上で、取引先企業における「知名度・イメージの向上」「信用力の客観的向上」「商取引先の拡大」等のニーズに応えるべく、本格付けサービスの紹介機能を活用してまいります。 以上